



2024年8月14日

各位

会社名 GFA株式会社
代表者名 代表取締役社長 片田 朋希
(コード: 8783、スタンダード市場)
問合せ先 経営企画部 部長 谷井 篤史
<https://www.gfa.co.jp/form/corp/>

「資金の借入に関するお知らせ」の開示漏れについて

当社は、2024年5月16日開催の取締役会において、資金の借入について決議いたしました。社内精査を行った結果、適時開示が漏れていたことが判明いたしました。

そのため今回、事後となりますが、資金の借入について、下記のとおりお知らせいたしますと共に開示が漏れていたことについてお詫び申し上げます。

記

1. 借入の理由

現在、当社はグループ事業の再編も行いながら、新たな収益源の開拓も積極的に推進しており、中核となる既存事業に経営資源を集中させ、事業価値を高めていく経営戦略も図っております。

そのような状況において、前年度よりのエクイティファイナンスの実施によって資金確保もしながら、今後における事業展開のための運転資金確保に機動的かつ確実な資金調達手段も適宜検討しております。

そのなかで、運転資金等の確保のため、当社代表から以前より当社とも懇意先である借入先に資金の借入を依頼したところ、当社ビジネスに対する理解のもと、本件借入れについて承諾をいただき、借入れを行うことといたしました。

2. 借入の内容

(1) 借入先	相手先のご意向により非開示とさせていただきます。
(2) 借入金額	150,000,000円
(3) 借入金利	固定金利 15%
(4) 契約締結日	2024年5月16日
(5) 借入実行日	2024年5月21日
(6) 最終弁済期限	2024年8月2日
(7) 弁済方法	期日一括返済
(8) 担保の有無	担保なし

3. 原因と再発防止策

今回の件につきましては、2024年5月15日付「2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の開示のとおり、当社の連結純資産額が前年度から変更しており、開示基準もそれに伴って変更となることの認識不足及び相互確認体制の未徹底により発生したものと認識しております。

そのため、本件の借入に関する契約締結時点(2024年5月16日)で開示基準に該当していたことが社内未確認のままに実行しておりました。

今後、本件このようなことが無いよう改めて適時開示基準の再確認と共有並びに相互確認体制の強化により、再発防止に努めてまいります。

4. 今後の見通し

本件の借入も完済しており、2025年3月期業績に与える影響はありません。業績への影響がございました際には、速やかにお知らせいたします。

以 上